

雇用

1 求人・求職状況(2006年1月)

(1) 有効求人倍率

ア 0.82倍となり、前月を0.01ポイント下回った。

イ 有効求人数：前月比0.9%増、有効求職者数：前月比1.1%増

※有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率はいずれも季節調整値

ウ 地域別

(ア) 全国…1.03

(イ) 福岡…0.99、北九州…0.92、筑豊…0.69、筑後…0.74

(2) 新規求人数(原数値)

35,258人 前年同月比：13.5%増 3年7か月連続の増加

産業別の前年同月比較

増加産業：医療・福祉、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、不動産業

情報通信業、建設業、運輸業

減少産業：金融・保険業、製造業、サービス業

(3) 新規求職数(原数値)

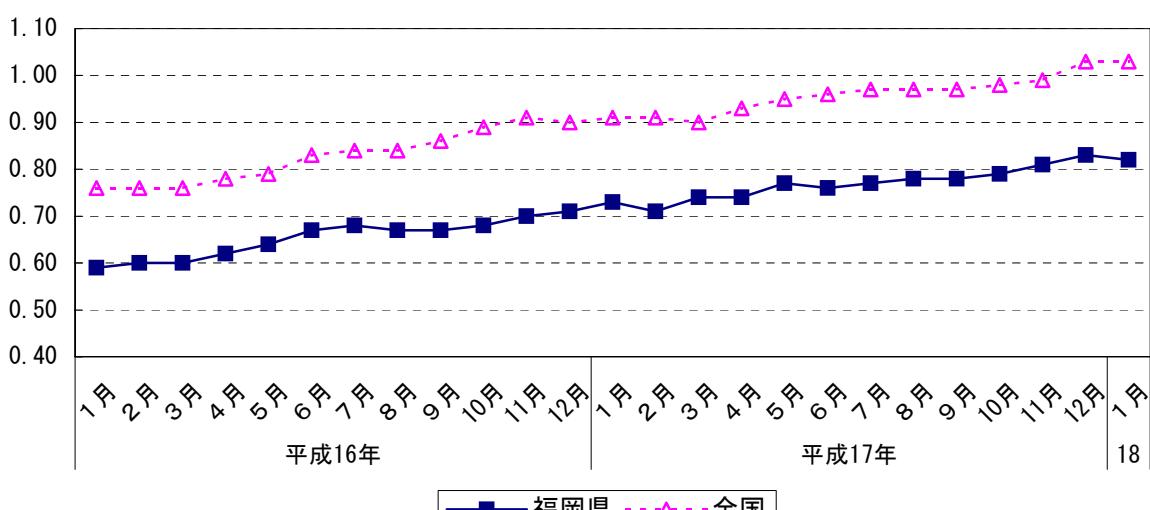
27,339人 前年同月比：1.7%増

	有効求人倍率	前月差	前年同月差
平成17年 (2005)	1月	0.73	0.02
	2月	0.71	▲ 0.02
	3月	0.74	0.03
	4月	0.74	0.00
	5月	0.77	0.03
	6月	0.76	▲ 0.01
	7月	0.77	0.01
	8月	0.78	0.01
	9月	0.78	0.00
	10月	0.79	0.01
	11月	0.81	0.02
	12月	0.83	0.02
平成18年	1月	0.82	▲ 0.01
			0.09

	有効求人倍率	前期差	前年同期差
平成16年 (2004)	1～3月	0.60	0.04
	4～6月	0.64	0.04
	7～9月	0.67	0.03
	10～12月	0.70	0.03
平成17年 (2005)	1～3月	0.73	0.03
	4～6月	0.76	0.03
	7～9月	0.78	0.02
	10～12月	0.81	0.03
平成14年度(F.Y.2002)		0.43	0.00
平成15年度(F.Y.2003)		0.53	0.10
平成16年度(F.Y.2004)		0.68	0.15

資料出所：厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」

有効求人倍率の推移



—■— 福岡県 -△- 全国

雇用

2 就業状態（2005年10—12月期）

(1) 就業者

2,383千人。前年同期比でみると8期ぶりの減少。

うち雇用者 2,014千人。前年同期比でみると11期ぶりの減少。

(2) 完全失業者

136千人。前年同期比でみると9期連続の減少。

うち若年層（15—34歳）の完全失業者は69千人。

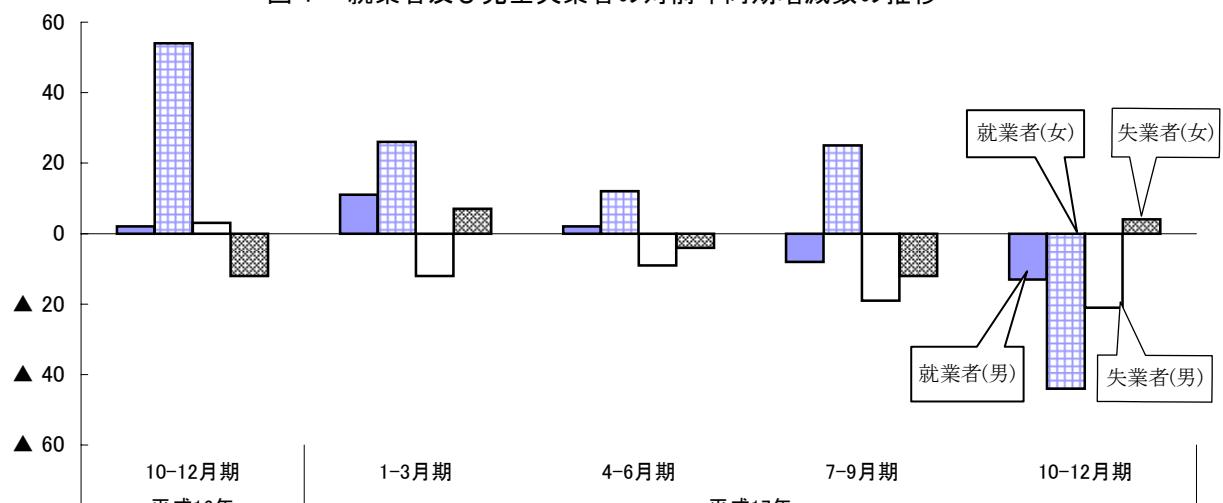
(3) 完全失業率

5.4%（季節等調整値）。前期と比べ0.1ポイント低下。

* 完全失業率＝「完全失業者」÷（「就業者」+「完全失業者」）×100

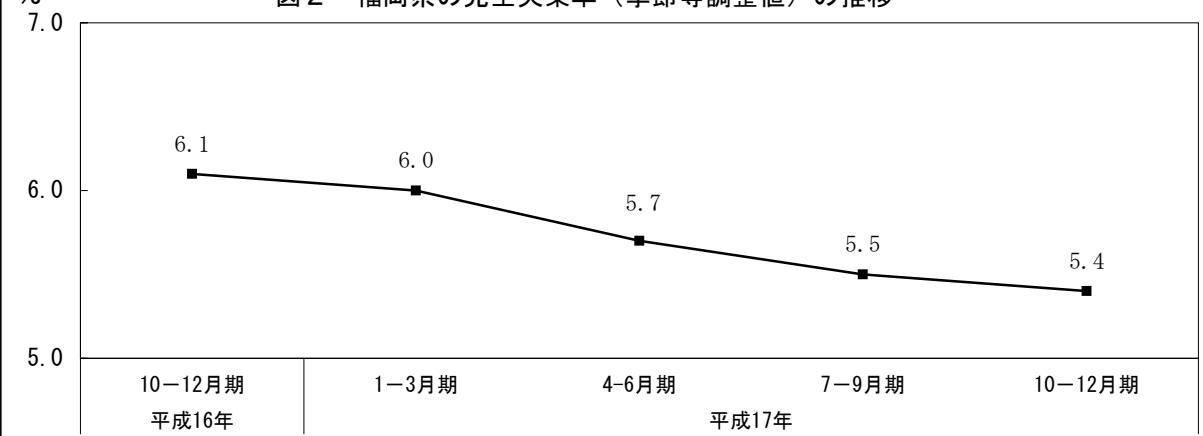
千人

図1 就業者及び完全失業者の対前年同期増減数の推移



%

図2 福岡県の完全失業率（季節等調整値）の推移



注1) 総務省が実施している「労働力調査」の福岡県分の集計を行い、県独自に公表している。

2) 福岡県では世帯総数の約1,300分の1に当たる約1,500世帯、15歳以上人口の約1,300分の1に当たる

約3,200人を毎月調査している。

3) 季節等調整値は、今期の結果公表時に過去にさかのぼって結果を再計算している。

このため、平成17年7-9月期以前の季節等調整値は改訂されている。